

『お話広場』開催!

11月5日(火)、宇久地区公民館の方に来ていただき「お話広場」が実施されました。図書館祭の時と同じように、『大型紙芝居』や『ペープサート(紙人形劇)』、そして5・6年生と先生方も加わっての『飛び入り劇』など3つのお話の読み聞かせをして頂きました。

当日は、ふたば保育園からも園長先生と11名の子ども達が参加してくださり、みんな目を見張ってお話の世界に聞き入っていました。これでますます本好き、読書好きの子どもに育ってくれると思います。宇久地区公民館の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。



突然の指名で少々緊張気味でしたが、がんばりました。



ペープサートのかわいい紙人形の動物たち



学習発表会に向けて。。

12月1日(日)は、『学習発表会』です。当日まで一ヶ月を切り、各学級や全校での練習が始まりました。

学校のあちらこちらから練習の声や音楽などが聞こえてきます。14名、それぞれが、これまで学習して身に付けた力を発揮し、責任を持って役割を果たし、運動会同様にみんなが満足できる大成功の学習発表会を目指したいと思います。そこで、今朝の全校朝会では、シグソーパズルをもとに、次のようなお話をしました。

- ・シグソーパズルは、全てのピースが全部集まって初めて、一つの絵が完成するという。一つでもそろわなければ絵は完成しないということ。
- ・ピースの一つ一つは、全て形や色が違って、そのピースにしか出来ない役割を持っているということ。
- ・一つ一つのピースは、必ず他のピースと関わり合っているということ。

○みんなもピースと同じように、一人ひとり違って、大切な役割があり、それぞれ大切だということ。

○一人ひとりが、学級や学校で、自分の役割を果たすことが大切だということ。

○みんなも必ず、自分以外の人、友達や先生方、家族や地域の方々と関わりあっている事。

○みんなが一人ひとり、自分の役割を自覚し責任を持って果たすこと、友達と関わって、協力したり、助け合ったり、励ましあったりすることが、いい学習発表会、いい神浦小学校という絵を完成させることにつながるということ。



学習発表会当日、大きな大きな絵を完成させたいと思います。大きな神浦小学校を創っていきます。